

県内支社局

土佐局

支 0888-8520-158
 0888-8520-491

北局

支 0888-7762-432
 0888-7762-441

長局

支 0888-7560-660
 0888-7560-090

芸局

支 0888-7352-045
 0888-7352-840

芸局

支 0888-7384-800
 0888-7384-340

戸局

支 0888-7220-054
 0888-7220-099

災害時 田野病院へ医師

【中芸】南海トラフ

地震など大規模災害時の医療体制確保に向け、安芸郡田野町の田野病院(白井隆院長)は8日、広島県に本部を置くNPO法人「ピースウィンズ・ジャパン(PWJ)」と協定を結んだ。被災時に医師の派遣や物資輸送を受ける内容で、PWJとの協定は県内で初めてとなる。(北原直也)

県東部は南海トラフ地震時に津波などで、国道や橋が寸断する可能性がある。田野病院は災害時に重症者らを収容し治療を行う救護病院となっているが、20人余りのスタッフの8割以上が町外居住。発災後は医療従事者が不足する恐れがある。PWJは1996年設立の非政府組織。200

広島NPOと協定 へりで患者搬送も



災害支援協定調印式

田野病院 peace winds JAPAN

3年のイラク戦争や05年のパキスタン地震などの際、現地で医療支援や救援活動を行ってきたほか、昨夏の西日本豪雨で

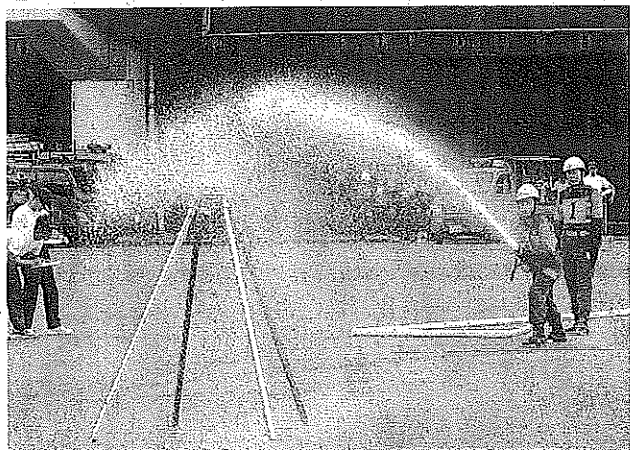
災害協定書を交わした田野病院の白井隆院長(前列左)と大西健丞PWJ代表理事(同右) 田野町の田野病院

は岡山県倉敷市の真備町の地区で浸水した病院から、へりやボートを使って患者を搬送。国内外で幅広い活動を行っていた。両者はこれまで職員が活動を共にする機会があったことから、今回の締結につながった。協定内容は、医師や看護師らの派遣▽医療資機材の輸送▽患者搬送など。田野病院にへりボートはないが、浸水時には施設屋上に着陸可能という。

田野病院で行われた締結式では、白井院長とPWJの大西健丞代表理事が協定書に調印した。白井院長は「県内のへりだけでは十分に対処できないとみられる中、小回りが利く対応は頼もしい。県東部の救護病院としての役割を果たす」。大西氏は「高知県とも話を進めている。可能な範囲で協定先を増やしていきたい」としている。

芸東12消防分団放水技術を競う

室戸市



標的に向かって放水する消防団員ら(室戸市の室戸岬漁港)

【室戸】室戸市と安芸郡東洋町の消防団でつくる芸東消防連合会の総合訓練大会がこのほど、同市室戸岬町の室戸岬漁港であり、12分団約300人が放水技術を競った。

7日に行った競技は、小型ポンプで標的に放水する「操法」▽ポンプ車と小型ポンプを競った。

(大野耕一郎) 総合順位は次の通り。①室戸②佐賀浜③羽根

に分かれ、標的を倒す「缶倒し」の2種目。このうち操法は、各分団5人1組で挑戦した。声を掛け合って動作を確認しながら長さ20メートルのホースをつなぎ合わせたり、筒先を抱えて走ったり、きびきびとした動きに家族ら応援を送っていた。

の駅「四万十とおわ」キで手作りしたキーホ

フランスで先月、世界動車レースの一つ「ルマ間」に合わせ、eスポ、「ルマン」が開催された56倍の予選を勝ち抜いた中に、高知工科大学4年康永さんがいた。

表彰台こそ逃したが、前が評価され英国のセミロチームが決定。実況や

eスポは日本でも市場人口が徐々に拡大。一方校で部活化することへや、オンラインゲームの

